

特別企画： 2019 年度 主要上場建設会社 56 社の受注・業績動向調査

受注高は前年度比 10.0%の大幅減

～ 売上総利益率は 2 年連続で低下 ～

はじめに

主要上場建設会社の 2019 年度決算が出揃った。2018 年度の受注額は、過去 10 年で最大の伸びを記録した民間工事が寄与し、前年度比で 1 割近い伸びを見せたが、2019 年度の受注額は不動産ブチバブルや五輪特需に沸いた近年の建設市況が一巡したことに加え、新型コロナウイルスの影響などにより、減少に転じる結果となった。

帝国データバンクは、全国の主要上場建設会社の 2019 年度（2019 年 4 月期～2020 年 3 月期）の決算短信から、単体ベースの受注高とその官民比率、および連結ベースの売上高、売上総利益率について調査・分析した。調査対象は、主要な上場建設会社 56 社で、受注高については前年度との比較が可能な 49 社。

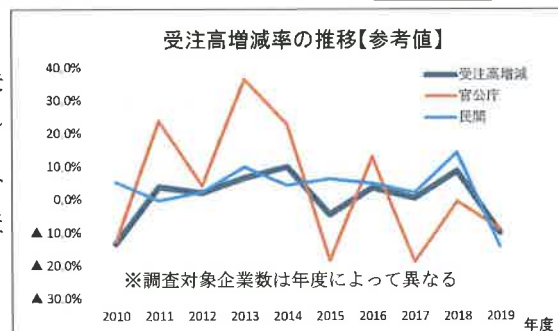
※ 前回調査は 2019 年 12 月 20 日、前々回調査は 2019 年 6 月 25 日

※ (株) 竹中工務店<未上場>は、売上規模を勘案し分析対象に加えている

※ (株) ナカノフード建設は決算発表の延期により未発表のため分析対象から除外した

調査結果要旨

1. 主要な上場建設会社 56 社のうち、個別受注高の判明した 49 社の 2019 年度の受注高は 12 兆 9952 億 8500 万円で、前年度を 10.0% 下回る大幅減
2. 受注高の内訳（官・民）が判明した 30 社では、「官公庁工事」受注高は前年度比 9.0% 減の 2 兆 2280 億 6100 万円と 3 年連続減。「民間工事」受注高は前年度比 14.3% 減の 7 兆 718 億 7300 万円で 8 年ぶりに減少
3. 56 社の売上高（連結）合計は、前年度比 2.6% 増の 17 兆 6136 億 9400 万円
4. 56 社の売上総利益率は 12.7% と高水準が続くも、前年度比 0.1 ポイント下がり、2 年連続の低下となった
5. 「スーパーゼネコン」「1000 億円以上」「1000 億円未満」の企業規模（通期連結売上）別にみると、全レンジで受注高増減率が減少。平均の売上総利益率をみると、「スーパーゼネコン」と「1000 億円未満」はほぼ横ばいとなり、「1000 億円以上」は減少となった



1. 受注高動向 ～前年度比10.0%の大幅減、4年ぶりに減少に転じる

主要上場建設会社56社のうち、個別受注高が判明した49社の2019年度の受注高合計は、前年度比10.0%減の12兆9952億8500万円となった。

2018年度	2019年度	前年度比増減率	増加企業数	減少企業数
14,443,533	12,995,285	▲10.0%	17	32

※個別受注高の判明した49社が対象

2019年度は、不動産プチバブル、東京五輪に伴う再開発事業など発注面でのピークアウトに加え、民間工事での消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動、さらには今年に入り新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、発注が控えられたことなどが背景とみられ、2ケタの大幅減となり、4年ぶりに減少に転じた。

受注高が減少したのは49社中32社(構成比65.3%)にのぼり、増加したのは17社(同34.7%)にとどまった。

受注高の増加率でトップとなったのは「日本基礎技術」で、法面保護工事の受注が増加するなど、前年度比17.5%増となった。次いで、「大林組」の同17.2%増、「大本組」の同14.1%増と続く。一方、減少率トップは、土木工事および建築工事ともに落ち込んだ「徳倉建設」の前年度比44.5%減。次いで「佐田建設」の同40.9%減、「三井住友建設」の同40.1%減となった。また、スーパーゼネコンでは「清水建設」「鹿島建設」が民間工事の大きな落ち込みにより減少となった。

受注高増減率(単体)上位10社

単位:百万円

順位	社名	決算月	所在地	<内訳>										
				2019年度受注高	前年度比増減率	官公庁	増減率	民間	増減率	海外	増減率	その他	増減率	
1	日本基礎技術	3	大阪	20,448	17.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	大林組	3	東京	1,555,926	17.2%	251,726	67.1%	1,189,044	5.0%	91,664	302.2%	23,491	8.5%	
3	大本組	3	岡山	92,013	14.1%	27,543	37.9%	64,469	6.3%	-	-	-	-	
4	第一建設工業	3	新潟	55,357	11.6%	-	-	-	-	-	-	747	▲3.0%	
5	三井住友建設	3	東京	35,348	10.1%	-	-	-	-	-	-	5,499	▲8.1%	
6	世紀東急工業	3	東京	81,934	9.1%	-	-	-	-	-	-	16,432	2.4%	
7	西松建設	3	東京	361,013	6.1%	91,891	4.6%	270,506	12.1%	▲1,383	-	-	-	
8	常磐開発	3	福島	9,807	5.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	日特建設	3	東京	63,962	4.7%	-	-	-	-	-	-	347	13.2%	
10	植木組	3	新潟	42,833	3.7%	14,900	▲18.2%	27,932	21.0%	-	-	-	-	

受注高増減率(単体)下位10社

単位:百万円

順位	社名	決算月	所在地	<官民内訳>									
				2019年度受注高	前年度比増減率	官公庁	増減率	民間	増減率	海外	増減率	その他	増減率
1	徳倉建設	3	愛知	30,917	▲44.5%	-	-	-	-	-	-	-	-
2	佐田建設	3	群馬	17,944	▲40.9%	9,581	▲28.5%	7,949	▲52.1%	-	-	413	16.1%
3	三井住友建設	3	東京	338,448	▲40.1%	86,644	▲26.7%	213,361	▲38.9%	38,443	▲60.6%	-	-
4	金下建設	12	京都	7,244	▲38.2%	3,522	▲47.4%	3,722	▲25.8%	-	-	-	-
5	飛島建設	3	東京	106,720	▲29.6%	41,828	▲41.7%	55,233	▲27.4%	8,673	207.8%	983	1.5%
6	熊谷組	3	東京	324,959	▲28.4%	88,020	14.7%	234,041	▲37.9%	-	-	-	-
7	東急建設	3	東京	193,315	▲26.5%	40,818	▲19.0%	144,924	▲23.6%	7,571	▲67.1%	-	-
8	清水建設	3	東京	1,274,404	▲26.1%	217,972	▲0.4%	824,221	▲38.3%	152,588	105.2%	79,622	▲18.1%
9	東洋建設	3	東京	118,291	▲24.0%	52,285	▲21.2%	63,813	▲9.7%	1,849	▲89.9%	343	▲2.8%
10	鉄建建設	3	東京	177,110	▲22.3%	54,492	3.3%	114,565	▲20.7%	8,052	▲73.7%	-	-

2. 受注高動向<官・民内訳> ~官・民ともに減少、民間工事の減少は8年ぶり

工事受注高の内訳（官・民）が判明している30社の受注状況を見ると、官公庁工事の受注高合計は、前年度比9.0%減の2兆2280億6100万円となった。

東京五輪関連の大型再開発事業が発注面でのピークアウトを迎えたことなどから、3年連続で受注高は減少した。

「大林組」（前年度比67.1%増）と「鹿島建設」（同3.3%増）が増加した一方、「大成建設」（同9.8%減、8頁参照）と「清水建設」（同0.4%減）は減少するなどスーパーゼネコンは2極化。準大手以下は概ね受注が減少しており、社数ベースで見ると受注が減少したのは30社中23社（構成比76.7%）と8割弱減少しており、増加したのは7社（同23.3%）にとどまった。東京五輪関連の大型案件が一服し、官公庁工事の減少が顕著となった。

民間工事の受注高合計は、前年度比14.3%減の7兆718億7300万円。

民間工事は、2018年度まで7年連続で増加傾向が続き、2018年度は過去10年で最大の伸び率を記録したが、2019年度は一転、8年ぶりに減少となった。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や新型コロナウイルスの影響などにより、発注が控えられたことが背景にあるとみられる。

「大林組」（前年度比5.0%増）を除くスーパーゼネコンが軒並み減少し、特に「清水建設」（同38.3%減）と「鹿島建設」（同22.4%減）の受注減が目立った。受注が減少したのは30社中20社（構成比66.7%）で、準大手以下も7割弱が減少するなど民間工事の減少も顕著となった。

【官公庁】受注高合計 単位：百万円

2018年度	2019年度	前年度比 増減率	増加 企業数	減少 企業数
2,448,426	2,228,061	▲9.0%	7	23

※官・民内訳の判明した30社が対象

【官公庁】受注高増減率(単体)上位10社 単位：百万円

	社名	決算月	所在地	2018年度 受注高	2019年度 受注高	前年度比 増減率
1	大林組	3	東京	150,617	251,726	67.1%
2	大本組	3	岡山	19,973	27,543	37.9%
3	熊谷組	3	東京	76,748	88,020	14.7%
4	西松建設	3	東京	87,883	91,891	4.6%
5	鹿島建設	3	東京	205,891	212,745	3.3%
6	鉄建建設	3	東京	52,771	54,492	3.3%
7	五洋建設	3	東京	148,763	151,228	1.7%
8	清水建設	3	東京	218,852	217,972	▲0.4%
9	矢作建設工業	3	愛知	5,585	5,454	▲2.3%
10	大豊建設	3	東京	69,672	66,515	▲4.5%

【民間】受注高合計 単位：百万円

2018年度	2019年度	前年度比 増減率	増加 企業数	減少 企業数
8,250,076	7,071,873	▲14.3%	10	20

※官・民内訳の判明した30社が対象

【民間】受注高増減率(単体)上位10社 単位：百万円

	社名	決算月	所在地	2018年度 受注高	2019年度 受注高	前年度比 増減率
1	植木組	3	新潟	23,084	27,932	21.0%
2	西松建設	3	東京	241,331	270,506	12.1%
3	五洋建設	3	東京	187,466	206,663	10.2%
4	東亜建設工業	3	東京	64,270	70,099	9.1%
5	東鉄工業	3	東京	115,522	122,988	6.5%
6	大本組	3	岡山	60,852	64,469	6.3%
7	大林組	3	東京	1,132,541	1,189,044	5.0%
8	前田建設工業	3	東京	287,535	299,174	4.0%
9	大末建設	3	大阪	58,259	59,108	1.5%
10	浅沼組	3	大阪	103,500	103,658	0.2%

3. 売上高動向 ～前年度比 2.6%増、堅調を維持

主要上場建設会社 56 社の連結売上高合計は、前年度比 2.6%増の 17 兆 6136 億 9400 万円。

2018年度	2019年度	前年度比増減率	増収企業数	減収企業数
17,168,497	17,613,694	2.6%	37	19

民間工事において、首都圏の大型再開発案件などを背景に、スーパーゼネコンが大きく受注を伸ばし、2018年度は過去10年で最大の伸び率を記録したことなどが反映され、2019年度の連結売上高合計は堅調に推移した。

	社名	決算月	所在地	2018年度売上高	2019年度売上高	前年度比増減率
1	佐田建設	3	群馬	28,828	36,494	26.6%
2	植木組	3	新潟	44,568	51,938	16.5%
3	金下建設	12	京都	10,213	11,701	14.6%
4	西松建設	3	東京	349,318	391,621	12.1%
5	熊谷組	3	東京	389,058	436,151	12.1%
6	鉄建建設	3	東京	174,670	192,842	10.4%
7	東亜建設工業	3	東京	173,692	190,278	9.5%
8	新日本建設	3	千葉	103,250	112,542	9.0%
9	東鉄工業	3	東京	134,739	146,034	8.4%
10	若築建設	3	東京	99,675	107,830	8.2%

増収となった 37 社（構成比 66.1%）に対し、減収は 19 社（同 33.9%）にとどまり、業績面では大半の企業が堅調な決算となった。

2020年度の業績予想は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、現時点で合理的に算定することが困難として、4割弱の企業で未定としている一方、残りのうち4割弱の企業は減収予想となっており、2019年度の受注高が減少している企業が多いことも考慮すると、2020年度の連結売上高合計は前年度比で減少に転じるものとみられる。

4. 売上総利益率動向 ～売上総利益率は2年連続低下

主要上場建設会社 56 社の売上総利益率（連結）の平均は、2019年度は 12.3%と、前年度比 0.1ポイント低下となった。

2018年度	2019年度	前年度比増減(pt)	上昇企業数	低下企業数
12.4%	12.3%	▲ 0.1	26	30

アベノミクスが始まった2012年度以降上昇していた利幅は、2018年度に6年ぶりに低下に転じ、2年連続の低下となった。とはいえ、リーマン・ショック後の利益率が6%程度だったことから見れば、引き続き利幅は高水準を維持している。

	社名	決算月	所在地	2018年度売上総利益率	2019年度売上総利益率	前年度比増減(pt)
1	ライト工業	3	東京	18.9%	19.0%	0.1
2	日特建設	3	東京	17.1%	18.8%	1.7
3	矢作建設工業	3	愛知	17.8%	18.1%	0.3
4	長谷工コーポレーション	3	東京	17.7%	17.3%	▲ 0.4
5	常磐開発	3	福島	17.0%	17.2%	0.2
6	新日本建設	3	千葉	19.4%	17.1%	▲ 2.3
7	不動テトラ	3	東京	16.1%	16.8%	0.7
8	テクノックス	3	東京	12.8%	16.2%	3.4
9	NIPPO	3	東京	16.5%	15.9%	▲ 0.7
10	東鉄工業	3	東京	14.6%	15.5%	0.9

売上総利益率が上昇したのは 26 社（構成比 46.4%）、低下したのは 30 社（同 53.6%）となっ

た。引き続き人件費や資材価格の高騰等が背景とみられるほか、中堅以下のゼネコンを中心に、ポスト五輪を懸念し受注確保に動くなど競合の激化が背景にあるとみられる。

5. 企業規模別分析 ～受注高増減率は全てのレンジで低下

企業規模（通期連結売上）別に「スーパーゼネコン」と「1000億円以上」、「1000億円未満」に分類すると、受注高増減率では全レンジで低下しており、特に「1000億円以上」で前年度比 14.3% 減と 2ケタの低下となった。官公庁工事においては、「スーパーゼネコン」以外はマイナスとなり、2ケタの減少となった。民間工事においては、全レンジで低下となった。全レンジのゼネコンの受注高が減少していることを考慮すると、今後、多くのゼネコンにおいて、業績悪化が見込まれる。

一方で、平均の売上総利益率でみると、「スーパーゼネコン」（前年度比 0.02pt 減）、「1000億円未満」（同 0.05pt 増）はほぼ横ばいとなったのに対し、「1000億円以上」（同 0.26pt 減）は減少となった。平均の売上総利益率は「スーパーゼネコン」の 13.0% に対し、「1000億円以上」（12.2%）、「1000億円未満」（12.3%）となっており、スーパーゼネコンとそれ以外で収益力に差が表れていることが判明した。人件費や資材の高騰に加え、受注競争の激化、さらには新型コロナウイルスの影響による感染症対策に伴う建設コストの増加や工期延長に伴う工事損益の悪化など、利幅の縮小傾向は今後避けられないものとみられる。

会社規模（通期連結売上）別 2019年度業績指標

	受注高増減率	2019年度		2019年度 売上総利益率 (各企業の平均)	増減(pt)
		官公庁	民間		
スーパーゼネコン	▲ 6.9%	9.1%	▲ 16.3%	13.0%	▲ 0.02
1000億円以上	▲ 14.3%	▲ 19.1%	▲ 12.6%	12.2%	▲ 0.26
1000億円未満	▲ 5.3%	▲ 15.7%	▲ 4.0%	12.3%	0.05
全体	▲ 10.0%	▲ 9.0%	▲ 14.3%	12.3%	▲ 0.1

※受注高増減率の算出は、49社が対象

内訳は、スーパーゼネコン：5社、1000億円以上：24社、1000億円未満：20社

※官民受注高の増減率の算出は30社が対象

内訳は、スーパーゼネコン：4社、1000億円以上：18社、1000億円未満：8社

※売上総利益率（平均）の算出は、56社が対象

内訳は、スーパーゼネコン：5社、1000億円以上：26社、1000億円未満：25社

6. まとめ

今回の調査で、個別受注高が判明した49社の2019年度の受注高合計は、前年度比10.0%減となった。受注高が減少したのは49社中32社にのぼり、官・民ともに減少。また、56社の売上総利益率の平均をみると、前年度比0.1ポイント減の12.3%となり、2年連続の低下となった。

今後については、今期に入り、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、4月には政府から緊急事態宣言が発出され、5月に宣言が解除されるまでの期間、一部ゼネコンにおいて工事を中断するなどの動きがみられたが、概ね当初の工期通りの現場が多いとも聞かれ、業績への影響は限定的とみられる。しかし、2019年度の受注高が減少している企業が多いことに加え、2020年度の業績予想は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、現時点で合理的に算定することが困難として、4割弱の企業で未定としている一方、残り4割弱の企業は減収予想となっていることを考慮すると、2020年度の連結売上高合計は減少に転じるものとみられる。

また、売上総利益率も引き続き、人件費や資材の高騰に加え、受注競争の激化、さらには新型コロナウイルスの影響による感染症対策に伴う建設コストの増加や工期延長に伴う工事損益の悪化などが懸念され、利幅の縮小傾向は今後も続くとみられる。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響は長期化が予想され、不確実な状況が続くものとみられるが、「ポスト2020」として、2025年開催予定の大阪万博や今後、候補地が選定されるとみられるIR（統合型リゾート）など目玉となる大型案件が控えるほか、災害からの復旧・復興と安全・安心を確保すべく、公共工事の増加なども見込まれる。そのほかにも、首都圏において、関東のゼネコンでは2～3年程度先まで案件が見えているとの話も聞かれるなど、引き続き再開発の大型案件のほか、2020年前後に工事が集中することを避けるため先送りされていた工事の発注が見込まれるなど、総じて堅調な推移が見込まれる。しかし、その一方で、首都圏とそれ以外の地域、大手と中堅以下など二極化が進み、今後は受注競争がさらに激しさを増していくことが予想される。

【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 東京支社 情報部

渡辺 雄大 下川 純

TEL 03-5919-9341 FAX 03-5919-9348

e-mail takehiro.watanabe@mail.tdb.co.jp

jun.shimokawa@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

【参考】2019年度業績(連結ベース)

単位:百万円

	TDB 企業コード	社名	証券コード	決算月	所在地	売上高	前年度比 増減率	売上総利益	売上総利益率	前年度比 増減(pt)
1	580000489	大林組	1802	3	東京	2,073,043	1.6%	255,547	12.3%	▲ 0.13
2	985115201	鹿島建設	1812	3	東京	2,010,751	1.8%	248,121	12.3%	▲ 0.38
3	985376100	大成建設	1801	3	東京	1,751,330	6.1%	258,677	14.8%	0.14
4	985302607	清水建設	1803	3	東京	1,698,292	2.0%	225,670	13.3%	0.28
5	580000406	竹中工務店	-	12	大阪	1,352,064	▲ 0.1%	162,611	12.0%	▲ 0.00
6	985694202	長谷工コーポレーション	1808	3	東京	846,029	▲ 5.0%	146,762	17.3%	▲ 0.37
7	985192757	五洋建設	1893	3	東京	573,842	5.9%	51,899	9.0%	0.42
8	985456201	戸田建設	1860	3	東京	518,683	1.6%	70,343	13.6%	0.41
9	985763201	前田建設工業	1824	3	東京	487,856	▲ 0.9%	67,560	13.8%	0.61
10	985785700	三井住友建設	1821	3	東京	472,402	5.3%	47,669	10.1%	▲ 1.28
11	985175406	熊谷組	1861	3	東京	436,151	12.1%	45,498	10.4%	▲ 1.27
12	985677005	NIIPPO	1881	3	東京	429,066	3.8%	68,025	15.9%	▲ 0.66
13	985604902	西松建設	1820	3	東京	391,621	12.1%	43,938	11.2%	▲ 1.21
14	981459429	安藤・間	1719	3	東京	378,135	5.0%	47,216	12.5%	▲ 0.23
15	987447677	東急建設	1720	3	東京	322,170	▲ 2.8%	36,173	11.2%	0.34
16	985763506	前田道路	1883	3	東京	237,812	6.3%	32,120	13.5%	1.17
17	580058166	奥村組	1833	3	大阪	226,371	2.5%	29,088	12.8%	▲ 1.43
18	985446106	鉄建建設	1815	3	東京	192,842	10.4%	15,595	8.1%	▲ 1.60
19	985462502	東亜建設工業	1895	3	東京	190,278	9.5%	19,415	10.2%	1.80
20	340016390	福田組	1899	12	新潟	182,088	4.7%	18,069	9.9%	▲ 0.29
21	580015660	東洋建設	1890	3	東京	174,805	6.7%	18,105	10.4%	0.11
22	985391509	大豊建設	1822	3	東京	162,811	8.0%	14,432	8.9%	▲ 0.97
23	985672107	日本道路	1884	3	東京	148,699	1.6%	15,867	10.7%	▲ 0.25
24	985522306	東鉄工業	1835	3	東京	146,034	8.4%	22,629	15.5%	0.88
25	580016621	淺沼組	1852	3	大阪	141,472	4.2%	14,619	10.3%	0.51
26	985554604	飛鳥建設	1805	3	東京	134,859	4.7%	16,428	12.2%	0.94
27	580000498	銭高組	1811	3	大阪	132,957	3.8%	11,914	9.0%	▲ 0.20
28	260084044	新日本建設	1879	3	千葉	112,542	9.0%	19,237	17.1%	▲ 2.34
29	985463500	東亜道路工業	1882	3	東京	109,123	5.3%	12,244	11.2%	0.82
30	985865300	若築建設	1888	3	東京	107,830	8.2%	10,953	10.2%	▲ 0.08
31	985855500	ライト工業	1926	3	東京	106,210	3.3%	20,140	19.0%	0.07
32	985706500	ピーエス三菱	1871	3	東京	105,744	▲ 4.1%	14,377	13.6%	▲ 2.78
33	985765402	松井建設	1810	3	東京	94,422	2.1%	7,458	7.9%	▲ 1.75
34	400145644	名工建設	1869	3	愛知	92,992	▲ 3.7%	12,235	13.2%	2.01
35	400150715	矢作建設工業	1870	3	愛知	90,129	▲ 2.8%	16,300	18.1%	0.29
36	580000390	イチケン	1847	3(非連結)	東京	86,513	▲ 7.8%	7,248	8.4%	0.81
37	610005571	大本組	1793	3(非連結)	岡山	79,060	▲ 5.7%	8,551	10.8%	▲ 2.42
38	985351601	世紀東急工業	1898	3	東京	78,631	6.2%	11,003	14.0%	0.51
39	580033686	不動テトラ	1813	3	東京	71,200	6.1%	11,957	16.8%	0.68
40	985672902	日特建設	1929	3	東京	65,516	3.6%	12,295	18.8%	1.67
41	580055281	大末建設	1814	3	大阪	65,167	0.5%	5,618	8.6%	▲ 1.44
42	330021912	北野建設	1866	3	長野	61,951	▲ 20.5%	7,669	12.4%	▲ 0.33
43	400094222	徳倉建設	1892	3	愛知	57,098	2.5%	5,725	10.0%	0.55
44	360001474	植木組	1867	3	新潟	51,938	16.5%	6,050	11.6%	▲ 0.06
45	340010117	第一建設工業	1799	3(非連結)	新潟	47,940	▲ 3.8%	7,140	14.9%	▲ 1.23
46	580082564	南海辰村建設	1850	3	大阪	40,155	▲ 8.7%	4,362	10.9%	▲ 0.41
47	330027003	守谷商会	1798	3	長野	39,531	3.0%	3,770	9.5%	▲ 0.12
48	985866101	佐藤渡辺	1807	3	東京	36,861	▲ 5.1%	3,328	9.0%	▲ 0.33
49	220018509	佐田建設	1826	3	群馬	36,494	26.6%	2,992	8.2%	1.06
50	985231659	三井住建道路	1776	3	東京	33,384	▲ 3.9%	3,782	11.3%	0.44
51	985555002	巴コーポレーション	1921	3	東京	31,683	▲ 2.8%	4,477	14.1%	▲ 1.58
52	580015552	森組	1853	3(非連結)	大阪	26,695	▲ 21.9%	2,813	10.5%	▲ 2.83
53	580027141	日本基礎技術	1914	3	大阪	24,124	▲ 1.5%	3,598	14.9%	3.23
54	985442081	テックス	1905	3	東京	18,583	▲ 10.5%	3,012	16.2%	3.44
55	985551701	常磐開発	1782	3	福島	18,014	▲ 5.3%	3,102	17.2%	0.18
56	560008621	金下建設	1897	12	京都	11,701	14.6%	1,046	8.9%	▲ 1.06

2019年度受注高(単体ベース)

単位:百万円

	TDB 会社コード	社名	受注高	前年度比 増減率	官公庁	前年度比 増減率	民間	前年度比 増減率	海外	前年度比 増減率	その他	前年度比 増減率
1	580000489	大林組	1,555,926	▲ 17.2%	251,726	▲ 67.1%	1,189,044	▲ 5.0%	91,664	▲ 302.2%	23,491	▲ 8.5%
2	985376100	大成建設	1,339,685	▲ 0.2%	260,815	▲ 9.8%	909,266	▲ 3.4%	144,106	▲ 92.0%	25,494	▲ 18.5%
3	985302607	清水建設	1,274,404	▲ 26.1%	217,972	▲ 0.4%	824,221	▲ 38.3%	152,586	▲ 105.2%	79,622	▲ 18.1%
4	985115201	鹿島建設	1,182,065	▲ 18.2%	212,745	▲ 3.3%	909,860	▲ 22.4%	▲ 18	—	59,477	▲ 10.6%
5	580000406	竹中工務店	1,108,055	▲ 0.5%	—	—	—	—	—	—	29,217	▲ 2.7%
6	985458201	戸田建設	480,475	▲ 12.5%	117,655	▲ 33.1%	347,385	▲ 4.0%	2,568	▲ 15.8%	12,865	▲ 36.5%
7	985694202	長谷工コーポレーション	471,749	▲ 2.8%	—	—	—	—	—	—	11,947	▲ 12.0%
8	985192757	五洋建設	439,764	▲ 12.3%	151,228	▲ 1.7%	206,663	▲ 10.2%	81,520	▲ 50.3%	352	▲ 64.6%
9	985763201	前田建設工業	408,546	▲ 4.6%	92,923	▲ 29.2%	299,174	▲ 4.0%	3,455	▲ 49.9%	12,991	▲ 123.8%
10	981459429	安藤・間	380,281	▲ 11.1%	80,541	▲ 33.6%	267,479	▲ 2.8%	32,259	▲ 3.4%	—	—
11	985604902	西松建設	361,013	▲ 6.1%	91,891	▲ 4.6%	270,506	▲ 12.1%	▲ 1,383	—	—	—
12	985785700	三井住友建設	338,448	▲ 40.1%	86,644	▲ 26.7%	213,361	▲ 38.9%	38,443	▲ 60.6%	—	—
13	9851175406	熊谷組	324,959	▲ 28.4%	88,020	▲ 14.7%	234,041	▲ 37.9%	—	—	—	—
14	985763506	前田道路	221,225	▲ 0.9%	—	—	—	—	—	—	64,334	▲ 7.5%
15	580058166	奥村組	218,862	▲ 18.6%	77,343	▲ 20.8%	141,519	▲ 17.4%	—	—	—	—
16	985462502	東亜建設工業	207,616	▲ 3.6%	68,888	▲ 30.1%	70,099	▲ 9.1%	65,699	▲ 30.1%	2,969	▲ 36.7%
17	987447677	東急建設	193,315	▲ 26.5%	40,818	▲ 19.0%	144,921	▲ 23.6%	7,571	▲ 67.1%	—	—
18	985446106	鉄建建設	177,110	▲ 22.3%	54,492	▲ 3.3%	114,565	▲ 20.7%	8,052	▲ 73.7%	—	—
19	580016621	淺沼組	145,726	▲ 5.2%	42,066	▲ 16.2%	103,658	▲ 0.2%	—	—	—	—
20	985672107	日本道路	132,858	▲ 0.5%	—	—	—	—	—	—	22,183	▲ 0.1%
21	985522306	東鉄工業	131,581	▲ 0.1%	8,596	▲ 45.9%	122,988	▲ 6.5%	—	—	—	—
22	985391509	大豊建設	130,254	▲ 12.2%	66,515	▲ 4.5%	63,739	▲ 19.0%	—	—	—	—
23	340016390	福田組	120,847	▲ 20.2%	20,270	▲ 6.4%	99,941	▲ 22.5%	—	—	634	▲ 15.3%
24	580015660	東洋建設	118,291	▲ 24.0%	52,285	▲ 21.2%	63,813	▲ 9.7%	1,849	▲ 89.9%	343	▲ 2.8%
25	985554604	飛鳥建設	106,720	▲ 29.6%	41,826	▲ 41.7%	55,233	▲ 27.4%	8,673	▲ 207.8%	983	▲ 1.5%
26	985706500	ピーエス三菱	103,549	▲ 15.2%	—	—	—	—	—	—	1,785	▲ 51.6%
27	580000498	鐘高組	101,140	▲ 19.0%	25,409	▲ 31.8%	75,730	▲ 13.6%	—	—	—	—
28	985865300	若狭建設	95,603	▲ 3.5%	—	—	—	—	—	—	186	▲ 36.9%
29	580000390	イ子ケン	93,504	▲ 7.0%	190	▲ 95.5%	93,323	▲ 3.3%	—	—	—	—
30	610005571	大本組	92,013	▲ 14.1%	27,543	▲ 37.9%	64,469	▲ 6.3%	—	—	—	—
31	260084044	新日本建設	87,346	▲ 8.0%	—	—	—	—	—	—	34,040	▲ 19.1%
32	985855500	ライト工業	85,692	▲ 2.7%	—	—	—	—	—	—	—	—
33	985351601	世紀東急工業	81,934	▲ 9.1%	—	—	—	—	—	—	16,432	▲ 2.4%
34	985765402	松井建設	81,785	▲ 19.7%	—	—	—	—	—	—	1,469	▲ 7.8%
35	400150715	矢作建設工業	78,431	▲ 9.1%	5,454	▲ 2.3%	72,976	▲ 9.5%	—	—	—	—
36	985672902	日特建設	63,962	▲ 4.7%	—	—	—	—	—	—	347	▲ 13.2%
37	330021912	北野建設	61,403	▲ 14.2%	—	—	—	—	—	—	—	—
38	580055281	大末建設	59,813	▲ 3.9%	704	▲ 82.3%	59,108	▲ 1.5%	—	—	—	—
39	340010117	第一建設工業	55,357	▲ 11.6%	—	—	—	—	—	—	747	▲ 3.0%
40	580082564	南海辰村建設	50,407	▲ 0.1%	—	—	—	—	—	—	—	—
41	360001474	楠木組	42,833	▲ 3.7%	14,900	▲ 18.2%	27,932	▲ 21.0%	—	—	—	—
42	985866101	佐藤寛切	38,305	▲ 1.9%	—	—	—	—	—	—	4,602	▲ 0.2%
43	985231659	三井住友道路	35,348	▲ 10.1%	—	—	—	—	—	—	5,499	▲ 8.1%
44	400094222	徳倉建設	30,917	▲ 44.5%	—	—	—	—	—	—	—	—
45	580015552	森組	30,689	▲ 19.3%	15,505	▲ 22.2%	15,183	▲ 16.2%	—	—	—	—
46	580027141	日本基礎技術	20,448	▲ 17.5%	—	—	—	—	—	—	—	—
47	220018509	佐田建設	17,941	▲ 40.9%	9,581	▲ 28.5%	7,949	▲ 52.1%	—	—	413	▲ 16.1%
48	985551701	常盤開発	9,807	▲ 5.1%	—	—	—	—	—	—	—	—
49	560008621	金下建設	7,244	▲ 38.2%	3,522	▲ 47.4%	3,722	▲ 25.8%	—	—	—	—